

市政に携わって15年— だからこそ 変える、つくる、ともに。

行こう! ふくおか新時代

福岡市は若者が多く「元気な都市」「成長している」といわれ、本市も同様に発信しています。人口は年々増え続け、市税収入は最高額を何度も更新してきました。

一方、一年間に生まれる子どもの数より、亡くなる人の方が多くなりました。既に「働く世代」は減少に転じ、「シニア世代」が人口増を支えています。約10年後、本市にとっても人口減少は避けられない未来です。同時に、市税収入以上に社会保障経費は増額を続け、市の財政を圧迫しています。こうした事実、正確な情報を市民に伝えることが重要です。

私は、「まちの活気はそこに住む人がつくるもの」だと信じています。観光客の賑わいは重要ですし、ビルがたくさん建つこともいい。しかし、コロナ禍で市民生活・事業環境は深い傷を負っています。私は福岡市に住む人々の暮らしぶり・仕事ぶりに焦点を当て、市民の手で福岡市経済を活性化するため、様々な公共サービスや投資を拡大します。意欲を持つ人がいつまでも働き続けることができるまちを実現するとともに、すべての子どもたちの学びが保障されるよう、教育分野に徹底的に投資します。交通体系の一新や土地活用の新たなルールづくりなどを通じて、都心部から生活圏に至るまで、「まちの姿を大きく変える」施策を展開します。

今こそ、市民一人ひとりとの対話を通じたこころ響き合うボトムアップ型の市政に大きく舵をきります。私と一緒に、新しい福岡、ワクワクがとまらない福岡市をつくるため、

行こう! ふくおか新時代



田中しんすけ

福岡市出身
1978年6月14日生
(44歳)

プロフィール

西高宮小学校	卒業	1991年
西南学院中学校	卒業	1994年
筑紫丘高等学校	卒業	1997年
九州大学法学部	卒業	2001年

早稲田大学大学院	修了	2004年
アクセンチュア(株)	入社	
福岡市議会議員	初当選	2007年
福岡市議会議員	辞職	2022年9月

分厚い生活支援

家庭で自由に使えるお金をできる限り多く残すため、様々な視点から市民の暮らしを支える施策を大幅に強化。

- ・あらゆる公共料金の値下げを検討
- ・未就学児への医療費を早期に無償化
- ・「就学援助制度」の支給対象世帯を即時拡大
- ・第2子以降の保育料等の負担軽減
- ・ファミリー世帯の市内転居に対する助成拡大



都市交通政策の一新

「都心循環LRT」の導入を柱として、全市的に交通渋滞を解消しつつ、都市インフラの脱炭素を大胆に推進。

- ・都心循環LRT（次世代型路面電車）の導入実現に向けた検討会議の発足
- ・次世代モビリティの普及に向けた施策を展開
- ・シェアリングサービス提供に対する積極支援
- ・都心部における「歩行者天国」エリアの拡大



成長路線の転換

「トリクルダウン」から「ボトムアップ」の成長路線へと転換するため、物価高対策など、成長の下支え政策を展開。

- ・地元企業に対する公共事業の発注量を拡大
- ・地場中小企業に対する域外への販路開拓（輸出やネット通販導入など）の支援
- ・創業後の上場や地場企業の事業承継を支える「経営人材（財務や人事のプロ）」の育成



生活エリアに「賑わい」を

都心部偏重の考え方を改めて、拠点駅の周辺をはじめとする生活圏が元気になるようなまちづくりへと転換。

- ・駅周辺や商店街において、「1階にテナントスペースを維持する」ためのルール作り
- ・市街化調整区域における、より柔軟な土地活用の実現
- ・みどりの環境づくりと「憩い空間」の確保



新時代の扉を開こう！



義務教育の完全無償化

いじめや虐待、子どもの貧困が社会問題となる中、家庭環境を問わず学びを保障するため教育予算を大幅に拡充。

- ・「学校給食の無償化」と、地産地消の推進を通じた「給食の質の向上」を同時に実現
- ・「児童生徒一人ひとりに向き合う体制」確立に向けて、教育スタッフを大幅に増員
- ・放課後を活用した「補充学習」の実施



みんなが働きやすいまちに

年齢や性別、障がいの有無に関わらず、意欲を持つ人たちがいきいきと働き続けられるため、産学官民の英知を結集。

- ・職場の男女比に見合った女性管理職の登用等、ジェンダー平等の推進
- ・キャリアを活かしたいシニア世代の就活支援
- ・障がい者が生計を立てられる就労支援の実施
- ・子育て・福祉分野で働く人の処遇や環境改善



安全・安心に暮らせるまちに

生活交通の確保など、住み慣れた地域で暮らすために必要な機能整備を進め、生活インフラや地域の防災力を強化。

- ・単身高齢者に対する住居確保と費用の低減
- ・買い物支援（オンデマンド交通）の拡充
- ・集合住宅への介護・配達用駐車場の設置促進
- ・河川や橋梁の改修強化と「無電柱化」の促進
- ・「一町内会に一防災士」実現に向けた支援



ところ響きあう市政に

「今日より希望を持てる明日」をつなぐため、全ての人権が尊重され、みんながところ一つに取り組む市政へ。

- ・あらゆる差別をなくし、多様性を認め合うまちづくりの推進
- ・家庭へのエコ技術導入等に対するインセンティブ制度の創設
- ・スポーツ・文化・芸術活動への支援強化



具体的な取り組みはこちらから →



田中しんすけ選挙事務所

〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-51 河野ビル2F
TEL:092-643-7715/FAX:092-643-7717
旗本責任者：宮浦 寛 / 福岡市博多区千代4-29-51 河野ビル2F
印刷元：有限会社 文志館 / 福岡市中央区平尾2丁目19-17

証紙